論点整理表

参考

分類		コンセプト	検討の方向性	必要機能	防災の観点		その他の観点	備考（市民アンケート）
					非常時	平常時		
本庁舎敷地	建物	平常時と非常時がシームレスに移行できる庁舎	○非常時の業務継続性 ○通常業務の遂行性 ○経済性	本庁舎機能（防災機能を含む）	**≪非常時の業務継続性≫** ○地震をはじめ、災害に強い構造を備えた庁舎 ○非常時の業務継続機能を備えた庁舎	**≪通常業務の遂行性≫** ○利便性・機能性に優れ、環境にも配慮した庁舎 ○優れたセキュリティを持ち、安全に業務を遂行できる庁舎 **≪経済性≫** ○ライフサイクルコストを抑制できる庁舎 ○財政負担額を抑制できる庁舎		①防災機能(69.3) ②利便性(55.2) ③防災機能(50.6) ④効率性(50.3) ⑤防犯性(48.4)
	庁用エリア	本庁舎の機能を補完し、平常時・非常時など状況の変化に対応できる機能	○駐車場機能 ○防災敷地機能 ○イベント機能	駐車場機能		○来庁者駐車場 ○公用車駐車場 ○時間貸駐車場 ○各種イベント広場　　など		①駐車場・駐輪場 ②避難所・備蓄倉庫 ③医療・福祉施設 ④商業施設 ⑤公園・広場 ⑥公共施設等
	庁用外エリア	本庁舎機能の補完（防災機能含む）、財源確保など、将来の変化への対応や周辺エリアとの連携を深める機能	○周辺エリアとの調和 ○地域ニーズ等への対応	燃料備蓄機能				
				食料備蓄機能				
				会議・作業機能				
				避難所機能				
周辺エリア		市役所が基幹施設として立地して以降、40数年かけてまちづくりを行ってきた。 今回の新庁舎建設を機に、次の千葉市の５０年に向けたまちづくりエリアとして、何をどのように残していくのか。	○公的資産の有効利用（みなと公園ほか）					第２回委員会において、民間企業へのヒアリング状況にて報告予定
			○地域防災計画上の協力機関との連携深化（ＮＨＫほか）					